

## 編集後記

本質を捉えた普遍の原理は抽象的ではあるが単純な形で提示されるものである。一方、原理の提唱に辿りつくまでの過程における議論の群れは渾沌としている。このカオスからエレガントな原理を探り出す知的エネルギーの大きさを如何ほどであろうか。本紀要に掲載された論考はどれも、原理の真摯な探求に余念がない。執筆者の研究者魂に敬畏する。

(H. S.)

学苑 九百五十四号

定価 八八〇円(本体八〇〇円)

購読料 一カ年分 一〇五六〇円

(本体 九六〇〇円)

令和二年三月二十日 印刷

令和二年四月一日 発行

編集発行人 烏谷知子

印刷所 三秀舎

発行所 昭和女子大学

近代文化研究所

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂

一ノ七ノ五七

電話 03(三四一一)五三〇〇

☆掲載論文の無断転載を禁じます。